

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	じやんけんほんプラス
------	------------

公表日 令和 8 年 1 月 15 日

利用児童数

34

回収数

21

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1		2		法令で定められているスペースは十分に確保しております。ダンスや体操教室、療育ヨガ、音楽療法等伸び伸びと活動できるスペースもあります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1		3	お出かけ活動参加の予定変更の依頼があつた職員配置のためと言われたが利用者には関係ないことだと思う。	お出かけ活動の場合、事業所内の活動より多く職員配置をしています。それでも先で異変が発生した場合はお子様の安全確保含め職員の増員が必要です。今後は職員の先での増員確保など考慮して対応できるよう努力してまいります。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	2		2		バリアフリー化はされておりますが、より快適にご利用いただけるよう改善に努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21					※毎日、朝と夕方、部屋やトイレの掃除と机や椅子、ドアをアルコール消毒し、お子様が使ったおもちゃやボールなどもアルコール消毒しています。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1		1		保護者様とアクセスメントを行い、お子様の特性等を理解して支援しています。また大学から特別支援教育専門の教授に来ていただき、定期的に研修を行って支援に取り組んでいます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1		1		5領域に基づいた活動プログラムを作成し、日々の活動にも5領域を踏まえた支援を行っております。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ティーサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21					アクセスメントをさせていただき定期的にモニタリングを行うことで、保護者様やお子様のニーズに沿った支援が行えるよう努めております。
	8	放課後等ティーサービス計画には、放課後等ティーサービスガイドラインの「放課後等ティーサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	17	1		3	出かける活動は控えてと言われたが、いろいろなリスクを抱えている利用児は他にもいると思います。	お出かけ活動の場合、事業所内の活動より多く職員配置をしています。それでも先で異変が発生した場合はお子様の安全確保含め職員の増員が必要です。今後は職員の先での増員確保など考慮して対応できるよう努力してまいります。
	9	放課後等ティーサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1				全職員が個々の個別支援計画書に目を通し把握してどのような支援が必要かを会議等で話し合い、共通理解した上で支援しております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	3		2		お子様の特性や課題に合う活動内容を毎回検討し、曜日固定でご利用の方にも平等に参加していただけるよう配慮しております。 高学年の方にはチームで取り組む活動を通してリーダー的な役割を経験し、達成感やコミュニケーションを豊かにすることを目的とする内容を多く取り入れております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	3	5	11		学校帰りのお子様がティーサービスを楽しく過ごせる場となるよう環境を整えて支援をしております。
運営・評価	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					契約時や個別支援計画作成の際、変更等がある場合はその都度説明させていただいております。
	13	「放課後等ティーサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1				半年ごとに保護者様と対面でモニタリングを行う際に個別支援計画書を提示し、説明させていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	4	5		現在、家族支援プログラムや家族対象の研修会等は行っておりませんが、今後取り入れるようにしてまいります。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20			1		連絡ノートに活動の様子などを記載し、良い点や気になることがある場合にもお伝えしています。今後も送迎の際にもできるだけお伝えするよう努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19		2			半年に一度電話や面談等でモニタリングを行っておりますが、今後も保護者様やお子様のニーズに合わせた支援ができるよう努めてまいります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19			2		全職員もみんなが楽しく活動できるようお子様の様子をみて声をかけたり、励ましたりして支援しております。また、お子様のよい面やよい行い等は職員間で周知してさらに力を伸ばせるよう支援に当たっております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	4	3	11	ねんに1回定期的に保護者交流会の場があると助かります。	今年度は日ごろのお子様の活動の様子がご覧いただけるようフリー参観の日を設けました。お忙しい中参観いただきありがとうございました。今後もいろいろな形で保護者様同士交流ができるような取り組みに努めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19			2		十分に気をつけておりますが、万が一お怪我等トラブルがありましても管理責任者が責任をもって迅速かつ適切な対応をいたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているだと思いますか。	19			2		日ごろからお子様の様子や変化に気づき、思いを汲み取ることができるように努めております。今後もお子様や保護者様の目標に立って支援させていただくことを大切にしながらお子様の成長をサポートさせていただければと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18			3		Lineで活動予定を公開し、インスタグラムでは活動の様子を適宜お届けしておりますのでご覧ください。会報につきましては、今後も定期的に発行してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			1		今後も個人情報の取り扱いには十分注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1		1		それぞれのマニュアルを作成し、スタッフで訓練を実施しております。保護者様には契約時に説明させていただいておりますが、こちらの説明が不十分だったと反省しております。今後皆様に安全にご利用いただけるよう改善に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行われていますか。	19			2		利用者様を含め定期的に地震や火災水害等の避難訓練を行っております。訓練の様子はそれぞれの連絡でお伝えしております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			2		外部からの侵入を防ぐために窓にはめ込みの柵を取り付け、ドアにはナンバーロックをかけております。また、室内での安全のために、いすや机等の損傷は速やかに修繕し、掲示物やロッカー、棚など危険などころはないか定期的に点検しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	2		1	そのような場面がまだないのでわかりませんとしました。	契約時に事故が発生した際の対応方法について説明させていただいております。また、療育中の怪我については連絡ノートに記すと共に送迎の際に直接お話をさせていただいております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21					お子様同士のトラブルを避けるために送迎の車を別々にしたり、着替えの部屋を分けたりしております。また、お子様が安心して過ごせるためにトラブルが起ころうないよう指導員が寄り添って見守っております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	3			子どもがじゃんけんほんプラスに行くのを楽しみにして親としては感謝の気持ちでいっぱいです。こちらの施設を選んで良かったと思っています。	当事業所のモットーは「明日もまた来たい。」とお子様に思っていただけるような楽しくて居心地の良い時間を提供することです。今後もお子様たちが楽しく自活の力を身につけられるよう全力でサポートしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	1				保護者様のニーズを把握し、お子様の課題や気持ちに寄り添えるよう今後もよりよい支援の提供に努めてまいります。